

平和行進活動交流ニュース

発行：原水爆禁止国民平和行進中央実行委員会事務局団体・日本原水協
電話：03-5842-6035 FAX:03-5842-6033 Eメール：antiatom55@hotmail.com

2018年
6月22日
発行

国際青年リレー 福岡→広島への行進者決定！

2018年原水爆禁止国民平和行進を福岡から広島まで歩く国際青年リレー行進者が李(イ)ジェヨンさんとイー・スアン・ファンさんに決定しました。プロフィールとメッセージを紹介します。

☆李(イ)ジェヨン (韓国)

1998年10月21日生まれ

西江(ソガン)大学国際人文学部アメリカ文化学科2年。

<メッセージ>

今回の原水爆禁止国民平和行進は新しい経験だけではなく、原子爆弾の被害について考え、世界平和について学ぶことができる良い機会だと思います。そして挑戦をすることができる機会と考え、日本に関心が高いので志願しました。

私は昨年の夏休みに3週間、インドネシアで海外ボランティアに行き、インドネシアでの労力奉仕をしました。蒸し暑い気候でしたが地元の人たちと一緒に生活し、暮らしながら彼らと親しくなり、暮らしぶりを体験することができました。今年の冬休みには私たちの科を代表して新人を迎える事業団長を引き受け、私たちの科の新人が学校に適應できるように誠心誠意手助けしました。私はこのように多様な経験をすることが大好きで、興味があります。

実に250km以上の距離を炎天下に歩くことは大変だと思いますが、めったにできない経験なのでとても期待します。新しい環境と人々の間で過ごすと思うと、心配よりもときめきが大きくなります。日本で長い間生活するのも初めてなので楽しみです。日本についてより良く知ることができるでしょうし、核兵器と原爆について考えてみる良い機会になると思います。平和行進に参加することも初めてなので、良い意味を持っているプロジェクトであるだけに一生懸命に参加します。韓国を代表して行くつもりで責任感を持って臨むようにします。



☆イー・スアン・ファン (台湾)

ラン・アン文化教育基金代表。スアンは台湾の環境保護・反核活動家で、先住民の土地である蘭嶼(らんじょ)の反核運動に参加してきた。1982年以来、台湾政府は国内3カ所にある原子力発電所からの放射性廃棄物を蘭嶼に廃棄しており、タオ族(この孤島に住む先住民族)の人々は36年間にわたって核の被害に苦しんできた。広島・長崎への原爆投下で苦しんだ被爆者と同じように、タオの人々の健康と幸福は、核廃棄物のために損なわれている。スアンは、汚れなく公正で平和な未来を作るために世界を変えたいと望み、たたかっている。

(訳注：蘭嶼は台湾本島の南東沖にある周囲40kmの孤島で、放射性廃棄物貯蔵所が1982年に置かれ、島民はこれに反対している)



とくみの写真や記事を antiatom55@hotmail.com までお送りください。